

季刊・オーディオ アクセサリー

Audio Accessory

2021 SUMMER 181

システムの基礎体力アップ

この夏、音質重視型ラックで “オーディオ三昧”



いい音楽とどんどん出会える

“ストリーミング”を 始めよう!

Opus One サンプラーCD
クラシック界の若手がすごい!

特別付録

Opus One サンプラーCD
クラシック界の若手がすごい!



Phile
web

AA誌の注目記事は
WEBでも楽しめます!



この夏、 音質重視型ラックで “オーディオ三昧”

システムの基礎力アップ

～2021年の選抜20モデルー齊比較試聴～

本誌では定期的にお送りしているオーディオラック特集。オーディオラックの第一の目的は機器を載せるということに尽きるが、近年、これまで以上のペースで各社からさまざまなアプローチによる音質を追求したモデルが多数登場している。今回は、ロングセラーのモデルから最近発売になった20モデルを厳選してテストを敢行。テスターは、自身でも複数のオーディオラックを使いこなす野村ケンジ氏。音質強化ツールとしてのオーディオラックの存在意義を徹底追求する。

Text by 野村ケンジ Kenji Nomura Photo by 田代法生 (製品)



ANDANTE LARGO RIGID TOWER S 683

¥572,000 (3段 / 税込)

Spec ●棚板：特殊積層合板 ●棚板サイズ：600W×480Dmm ●フレーム部：25mm径チタンパイプ製 ●サイズ600W×680H×480Dmm ●取り扱い：アンダンテラルゴ（株）

Profile

独創的な製品開発をさらに進めたRigid Tower Silence Series。チタンパイプのフレーム部が特殊積層合板製の棚板をスパイクで支持する構成。棚板に設けられた開口部は、機器底面との間で発生するレゾナンスや棚板自身の共鳴を抑制する働きを持つ。（編集部）



●アナログの再現性

繊細な表現の空気感。左右奥行き的大小さまで正確に描写される過不足のない音

●音質傾向表

エネルギーバランス	低域強化	高域強化
音色	クール	ウォーム
表現力	繊細系	迫力系
空間性	音場重視	音像重視

■ANDANTE LARGO RIGID TOWER S 683の 注目ポイント



棚板は支柱のスパイク状突起で支持される



脚部のスパイク受けには、同ブランドのSilent Mountが推奨されている

抑揚表現と臨場感溢れる
何度でも聴き続けたいサウンド

チタン製パイプフレームによるユニークな構造をもつ個性派製品だが、そのサウンドはかなりのレベルにある。というのも、この価格帯の製品の中では群を抜いたS/Nのよさ、抑揚表現のダイナミックスを持ち合わせているからだ。構造の巧みさもあるが、CDでもアナログでも変わらず機器の特徴を活かしきってくれる汎用性の高さがあり、大変使い勝手がよいところもありがたい。おかげで、CDは勢いのあるメリハリのしっかりしたサウンドを聴かせてくれた。たとえばオーケストラは、揺るぎのない抑揚表現で臨場感溢れる演奏を聴かせてくれたし、女性ヴォーカルも目の前で直接語りかけてくるかのようなリアルさを感じた。アナログの表現は更に絶妙といえるもので、キレの良いダイナミックな抑揚表現と耳馴染みのよい滑らかなデテール表現とが違和感なく融合した、質の高いサウンドを伝えてきてくれた。おかげで、TECHNOBOYSは空間表現の緻密さがしつかり伝え、ステイニングも普段より幾分存在感の強い、印象的な歌声を聴かせてくれた。いつまでも、何度でも聴き続けたいほどに心地よい魅惑的なサウンドだ。

ANDANTE LARGO GRAND TOWER 743

¥1,320,000 (3段 / 税込)

Spec

● 棚板：特殊積層合板 ● 棚板サイズ：620
W×517Dmm ● フレーム部：32mm径チタ
ンパイプ製 ● サイズ：620W×740H×680H
×517Dmm ● 取り扱い：アンダンテラルゴ(株)

Profile

アンダンテラルゴのフラッグシップとなるラック。
フレーム部は32mm径/1mm厚のチタンパイ
プを使用。パイプ内壁はシリコンの多重コーテ
ィングとウェイトにより、共鳴の抑制が図られ
ている。棚板は非対称形状の開口部を設けられ
た、特殊な積層合板を採用。(編集部)



● アナログの再現性

機器の実力を十全に発
揮する超優等生。音色
も正確で搭載機器の実
力をフルに出し切る

● 音質傾向表

エネルギーバランス	低域強化	高域強化
音色	クール	ウォーム
表現力	繊細系	迫力系
空間性	音場重視	音像重視

■ ANDANTE LARGO GRAND TOWER 743の 注目ポイント



コーナー部の
ジョイントは、
超々ジュラル
ミン7075の
削り出し製



棚板は全てスパイクで支持される

153ページで紹介した「リジ
ッドタワー」の上位モデル。同社
リジッド・シリーズの一貫したボ
リシーである「軽量・堅牢・コン
パクト・制振」を継承しながら、
コストの制約を度外視して、最も
理想的なラックを追求したモデル
である。特にフレームコーナー部
に用いているジョイント部が導う。
超々ジュラルミン製の削り出しで、
チタン製のパイプも「リジッドタ
ワー」よりもひとまわり太くなっ
ている。そのため、ひとたびフォ
ーカスが合えばゾクゾクする強烈
なダイレクト感を伴ったサウンド
を堪能できるという大きな魅力

持つ。音質は格段に向上する。
特にCDの再生では抑揚の深い、
ダイナミックなサウンドを聴かせ
てくれる。ヴォーカルがより明瞭
で存在感が強く、聴き心地も良い。
天板に設置したアナログプレー
ヤーも抜群に魅力的なサウンドを
聴かせてくれた。音像が目の前に
ふわっと浮かび上がってくる、と
てもリアルな音場と音色。しかも、
解像感が高く、ダイレクト感もし
っかり保たれたつつ破綻のないウェ
ルバランスなサウンドにまとも上
げられているため、心地よいサウ
ンドを存分に堪能することができ
る。とても優秀な製品だ。

ゾクゾクする強烈なダイレクト感
リアルな音場と音色を生み出す